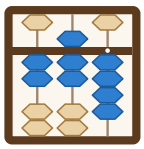
そろばん



わり算の やりかた⑥（÷3けた）

こたえ

ポイント

3けたで わる ときは、わる数の 百のくらいで 見当を つけて 商を たてます。

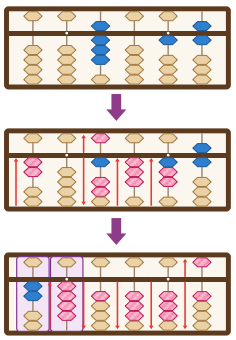
ピンク（しまもよう）は うごかした 珠。さいごの むらさきの わくの 中が 商です。

きまり　あたま3けたが わる数と 同じか 大きい → 2けた 左に 商。小さい → すぐ 左に 商（あたま4けたで わる）。

見当は「あたま ÷ わる数の 百のくらい」。1つの くらいに たてる 商は 9までです。見当が 10 いじょうに なったら、9から ためしましょう。見当の 商と わる数を かけ、ひけなければ 商を 1 へらし、ひけるまで くりかえす。商×百・十・一のくらいの こたえを、右どなりから 1けたずつ 右に ずらして ひく。わられる数は、一のくらいが 定位点の 4けた 右に くるように おく。

1　8016÷334 の やりかたを たしかめよう。

とちゅう 1つ1てん・こたえ 12てん（20てん）　きほん



① 801は 334より 大きい → 2けた 左（十のくらい）に。

見当 8÷3 → [2] を たてる。

2×3＝[06]、2×3＝[06]、2×4＝[08] を ひく。

② 133は 334より 小さい → 1336で わる。すぐ 左（一のくらい）に。

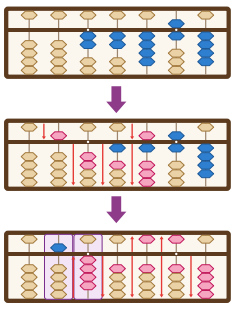
見当 13÷3 → [4] を たてる。

4×3＝[12]、4×3＝[12]、4×4＝[16] を ひく。

こたえ 8016÷334＝[24]

2　22464÷416 を やってみよう（すぐ 左から）。

とちゅう 1つ1てん・こたえ 12てん（20てん）　きほん



① 224は 416より 小さい → 2246で わる。すぐ 左（十のくらい）に。

見当 22÷4 → [5] を たてる。

5×4＝[20]、5×1＝[05]、5×6＝[30] を ひく。

② 166は 416より 小さい → 1664で わる。すぐ 左（一のくらい）に。

見当 16÷4 → [4] を たてる。

4×4＝[16]、4×1＝[04]、4×6＝[24] を ひく。

こたえ 22464÷416＝[54]

3　わり算を しましょう。

1つ10てん（60てん）　きほん

(1) 5145÷343＝[15]　(2) 14168÷616＝[23]　(3) 48048÷924＝[52]

(4) 9534÷227＝[42]　(5) 99724÷428＝[233]　(6) 88320÷768＝[115]

こたえを みたら、もう いちど やってみよう。　あかい じが こたえ。